



みどりのわ・ささえ愛プラン

新治中部地区別計画策定委員会通信 No.1

～みどりのわ・ささえ愛プラン とは～

わたしたち一人ひとりが自分らしく、心豊かに充実した生活を送ることができるよう、区民の方々や団体・事業者の皆様、地域ケアプラザ、社会福祉協議会、区役所等が協働で共にささえあうまちづくりを進めていくための計画です。その中でも、「地区別計画」は、日々の暮らしの中で起きている身近な地域での“福祉・保健”に関する課題の解決に向けて、地域の皆さんが検討し、順序立てて取り組むための計画です。

新治中部地区では、下記の通りに第 1 回目の地区別計画策定委員会を開催し、『新治中部地区ではどんな福祉保健の活動が取り組まれているか』といった「現状の確認や情報の共有」を行いました。

また、その中から課題と感じていることも少し見えてきました。
委員会で話し合われた内容を、地域の皆さんも是非ご覧下さい！

第 1 回 新治中部地区別計画策定委員会

日時：平成 22 年 2 月 13 日（土）

13：30～15：30

会場：中山自治会館



委員会当日の様子

地域の主な福祉保健活動に関わる方など、18 名が委員として参加します。

こんなことを感じています

地域でのつながり ～子どもや高齢者について～

- ・ 自ら挨拶をしてくれる子どもが増えたように感じます。
- ・ 自分から思い切って声をかけたら、みんなも返事を返してくれるので挨拶が浸透してきたと感じます。
- ・ 学援隊・スクールガードでも、子どもと地域の声かけの広がりを感じます

【困っていること】

- ・ 高齢者と小中学校のふれあう機会が少ない。
- ・ いろいろな行事があるが・・・送迎ができなくて参加できない人もいます。
- ・ 高齢者の一人暮らし・二人世帯への地域行事への参加働きかけをどのようにしたらいいのか？

学校との連携をはかることで、子どもと地域のつながりがうまれています！

防犯・防災について

- ・ 安心安全に関心を持つ人が増えてきたように感じます。その関心をどのように活かしていけばよいか？
- ・ 防災ささえあいカードを活用して、要援護者を把握し、支援者(ボランティア)を増やしていく必要性を感じます。
- ・ 防災に弱みを感じています。
- ・ 災害時などで困ったとき、手助けをしてくれる人がいてほしい。

地域で取り組んでいることは

中山町では防災無線用のスピーカーを設置する予定です。



こんなことを感じています

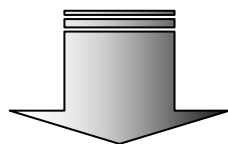
自治会・地域など

- ・ 個人情報保護ということで、一人暮らしや障がい者の方の情報が把握しづらい。
- ・ 地域の行事などで学校と連携すると、地域の活性化に繋がる。地域の運動会に学校の先生が参加したら、子どもたちが生き生きしていた。
- ・ 役員等の役割をもっている人は、お互いに顔見知りで、連携が取れているように感じます。
- ・ 次の世代の人材確保・育成はどうしたらいいか？
- ・ ちょっとしたことをボランティアしてくれる人が必要。



地域で取り組んでいることは

中山町では、自分のできることを登録しておいて、必要に応じて活動していただく取り組みをしています。



こんなまちにしたい！

地域でのつながり・助け合い

- ・ 孤独死が増えているように感じる・・・小さい隣り組があるといい。
(ゴミ出しの時を利用して、安否の確認をするなど)
- ・ 「遠くの親戚より、近くの隣人」この関係が大切。

防災・防犯について

- ・ 防災拠点までの道の整備も必要。
- ・ 防犯パトロールでは、もっと学校と連携していきたい。
- ・ 安全安心に関心を持つ人が増えてきました。その関心を活動につなげていきたい。

担い手・人材

- ・ 今後も高齢者が増加していく。民生委員をサポートするボランティアを探したい・仕組みを作りたい。
- ・ 地区ごとにボランティアをコーディネートする仕組みがあるといい。



・・・などなど、他にもたくさんの意見が出ましたが、その一部を紹介させて頂きました。今後も委員会を開催し、課題解決に向けてさらに話し合いを進めていきます！

<連絡先>

新治中部地区別計画策定委員会

事務局 TEL：930-2352

緑区 福祉保健課長 津田